

2016年11月10日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

「青梅市梅の公園」の再生に向けて 梅の若木を寄贈します

プラムポックスウイルスにより多大な被害を受けた「青梅市梅の公園」の復興支援を目的として、当支社では2015年3月に「梅の里親プロジェクト」を立ち上げ、社員の手で梅を育ててきました。

このたび、「ウメ輪紋ウイルスに関する対策検討会」において青梅市内の一部地域で梅の再植樹を認める判断が示されたことから、11月23日に青梅市梅の公園で開催される青梅市主催の植樹式にあわせて、当社社員が育てた梅の一部を寄贈することになりましたのでお知らせします。

1 植樹式実施概要

- (1) 日 時：2016年11月23日（水） 10時00分～11時00分
- (2) 植樹場所：「青梅市梅の公園」（青梅市梅郷4-527）
- (3) 主 催：青梅市
- (4) 当社参加者：執行役員八王子支社長 内田 海基夫
企画部長 美藤 文秀
- (5) 植樹本数：6本（植樹する若木はJR東日本八王子支社から青梅市へ寄贈）
青梅市長、八王子支社長ほか関係者による記念植樹を行います。

2 植樹品種と本数

梅 6本

（ぶんご豊後1本、こうしゅうこうめ甲州小梅1本、たかだぶんご高田豊後1本、おうしゆく鶯宿1本、へにちどり紅千鳥1本、かごしまべに鹿児島紅1本）

3 その他

青梅市と連携して2017年3月に開催を検討している「鉄道沿線からの森づくり」において、青梅市梅の公園に294本の梅を植樹します。11月23日の植樹と併せて合計300本の梅を寄贈する予定です。

